

保護者向け 児童発達支援 キッズ木馬 評価表 集計結果 (2024年3月実施)

	チェック項目	はい えいい	ご意見・要望など		
環境					
①	子どもの発達支援のニーズが十分に満たされているか	7	1	0	スペースも広く満足している。
体制					
②	職員の見守りや対応は適切ですか	7	1	0	送迎も2名で行ってもらって手厚く感じる
施設					
③	車庫等の設備は、安全・安心な環境を整えているか （エレベーターやエレベーターの点検など）	6	2	0	点検期間などはなく点検と感じています
適切な支援					
④	子どもと保護者のニーズに合わせた支援が提供されているか	7	1	0	日頃から相談などによって状況の改善に あった計画を作成してくれている
⑤	送迎も車庫の設備は、安全・安心な環境を整えているか （エレベーターやエレベーターの点検など）	7	1	0	外出行事や平日さまざまな活動があり満足 している
保護者への説明等					
⑥	子どもの発達支援のニーズに合わせた支援が提供されているか	0	8	0	特にない(わからない)
⑦	子どもの発達支援のニーズに合わせた支援が提供されているか	7	1	0	事前説明をしっかりとてくれた。 また何かの用事があることがあれば電話で聞くに なっています
⑧	子どもの発達支援のニーズに合わせた支援が提供されているか （送迎も車庫の設備は、安全・安心な環境を整えているか）	7	1	0	送迎時に1日の様子や今後のことを 職員さんが話してくれています
⑨	子どもの発達支援のニーズに合わせた支援が提供されているか （送迎も車庫の設備は、安全・安心な環境を整えているか）	6	2	0	療育相談等、連絡すると折衝をつくって くれ対応してくれます
⑩	子どもの発達支援のニーズに合わせた支援が提供されているか （送迎も車庫の設備は、安全・安心な環境を整えているか）	4	4	0	家族参加の行事があり そこで家族同士の話す機会があった。
⑪	子どもの発達支援のニーズに合わせた支援が提供されているか （送迎も車庫の設備は、安全・安心な環境を整えているか）	7	1	0	即時に対応して頂いています。
⑫	子どもの発達支援のニーズに合わせた支援が提供されているか （送迎も車庫の設備は、安全・安心な環境を整えているか）	5	3	0	なされています。
⑬	子どもの発達支援のニーズに合わせた支援が提供されているか （送迎も車庫の設備は、安全・安心な環境を整えているか）	4	4	0	毎月の活動のLINEで写真やお手紙、イラストなど にて満足させて頂いています。
⑭	子どもの発達支援のニーズに合わせた支援が提供されているか （送迎も車庫の設備は、安全・安心な環境を整えているか）	7	1	0	特に問題ないです。
⑮	子どもの発達支援のニーズに合わせた支援が提供されているか （送迎も車庫の設備は、安全・安心な環境を整えているか）	4	4	0	送迎場所等の説明はあったが、マニュアルなど はみたことがないが定期的に巡回訓練をしています
⑯	子どもの発達支援のニーズに合わせた支援が提供されているか （送迎も車庫の設備は、安全・安心な環境を整えているか）	7	1	0	行っていた。
⑰	子どもの発達支援のニーズに合わせた支援が提供されているか （送迎も車庫の設備は、安全・安心な環境を整えているか）	7	1	0	楽しみにしています。
満足度					
⑱	子どもの発達支援のニーズに合わせた支援が提供されているか （送迎も車庫の設備は、安全・安心な環境を整えているか）	7	1	0	いつも最初に頼めるアドバイスを頂いたりと とても満足しています。

保護者向け 放課後等サロニー・キッズ木馬 評価表 集計結果		(2024年3月実施)	
チェック項目	はい えいい	ご意見・ご要望など	
① 環境	10 5 0	活動量も広く満足しているが 静かに出来る部屋などがあれば感じる	
② 体制	13 2 0	職員数は適切だと感じる	
③ 施設設備	8 7 0	車庫のコンクリートが壊れている トイレはバリアフリーではない	
④ 適切な支援	10 5 0	日頃から相談などによって現状の問題に 添った計画を作成してくれている	
⑤ 送迎	13 2 0	外出行事や平日さまざまな活動があり満足 している	
⑥ 保護者への説明	5 10 0	特になし(わからない)	
⑦ 子どもの発達支援	13 2 0	季節行事をしっかりとてくれ また何かあることがあれば電話で聞くに なっている	
⑧ 子どもの発達支援	10 5 0	送迎時に1日の様子や今後のことを 職員さんが話してくれている	
⑨ 子どもの発達支援	12 2 1	療育相談等、連絡すると折衝をつくって くれ対応してくれます	
⑩ 子どもの発達支援	10 2 3	家族参加の行事があり そこで家族同士の話す機会があった。	
⑪ 子どもの発達支援	15 0 0	即時に対応して頂いています。	
⑫ 子どもの発達支援	10 4 1	なされています。	
⑬ 子どもの発達支援	9 4 2	毎月の活動をLINEで写真やお手紙、イラストなど にて満足させて頂いています。	
⑭ 子どもの発達支援	13 2 0	特に問題ないです。	
⑮ 子どもの発達支援	12 2 1	送迎場所等の説明はあったが、マニュアルなど はみたことがない定期的に巡回訓練をしています	
⑯ 子どもの発達支援	13 2 0	定期的におこなっている	
⑰ 子どもの発達支援	13 2 0	楽しみにしています。	
⑱ 子どもの発達支援	13 2 0	いつも最初に頼めるアドバイス頂いたり とても満足しています。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	注意書き、工夫している点など
基本・外部 組織運営	利用規定や保護者説明会等スペースとの 別開で設置されているか	○			利用規定 1.0 名 事務局使用部 9.3㎡
	委員の記録簿は適切であるか	○			児童委員記録簿を設ける。1日67名記載
	大塚市の政策等について、 ベリタスへの配慮が図られているか		○		安閑内に配慮あり、フタバ内はバリアフリー。 トイレに車イス入れ込み (対策計画書なし)
	施設改善を進めるためのPODCAサイクル (目標設定と振り返り)に、広く職員が 参加しているか				毎日のミーティングと会議メモ、記録を活用し、 振り返りと委員諸員の設定を行っている。
	保護者向け評価票を活用する等により アンケート調査を実施して「保護者の 意向を把握し、施設改善に つなげているか	○			年1回、アンケートを実施。
	この自己評価後の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて公開。
業務内容	第三者による外部評価を行い、評価結果を 施設改善につなげているか			○	実施できていない。今後、検討していく。
	職員の資質の向上を行うために、 研修の機会を確保しているか	○			社内研修を行い、外部研修にも参加（主に正課）
	アセスメントを適切に行い、 子どもと保護者のニーズや課題を客観的に 分析した上で、施設改善等サービス 計画を作成しているか				視察時1回、その他半年前、年2回のアセスメントを 行う。毎日の記録を見ながら進捗に課題整理を行う。
	子どもの発達行動の状況を踏まえた上で、 標準化されたアセスメントツールを使 用しているか				自社のアセスメントシートを使用している。 SMT社会能力検査を採用中。
	施設プログラムの立案をチームで 行っているか			○	目ごとの利用者の特性に応じて、立案と工夫を継続 感を評価している。
	施設プログラムが固定化しないよう 工夫しているか				固定化防止の工夫と季節や天候に合わせたアレンジを 含む。楽しく遊ばせ取り組むようにしている。
遊びと実 践的な活 動の提供	平日、休日、長期休暇に応じて、運営を 柔軟に対応して実施しているか	○			時間ごとに活動の流れをつくり、個々に必要な練習と 評価を行っている。
	子どもの状況に応じて、「個別活動」と 集団活動を意識組み合わせて施設改善等 ディレクターズ計画を作成しているか				子ども一人ひとりの特徴を考慮しながらニーズに 合わせた内容で組み立てている。
	支援関係には職員のみならず 打ち合わせをし、その日行われる実際の 内容や経験に基づいて行っているか	○			日々の打ち合わせを行い、事前確認、実践上の注意、 振り返り確認、観察の録音等を確認している。
	実際の現場では、職員間で必ず 打ち合わせをし、その日行われる実際の 振り返りを行い、気付いた点を共有 しているか			○	遠隔地の送迎を含め対応者が多く、終了後の会議に 全員参加が難しいが、支援メモや職員連絡帳にて報告、 確認を行っている。
	日々の実践を通して記録を取 ることを徹底し、支援の検証改善に つなげているか	○			目の前の記録や連携などの活用で子どもの変化や様子 などを話し合えるようにしている。
	施設内でモニタリングを行い、 施設改善等ディレクターズ計画の見直し の必要性を確認しているか	○			半年に1回は必ず計画の見直しを行い、必要に応じて 修正し、施設改善も実施している。
関係機関 や保護者 との連携 関係構築	ガイドラインの趣旨の基本原則を 複数組み合わせて実行を行っているか				ガイドライン規則を職員全員に読むように統一し実 施している
	児童発達支援事業所員からのサービス 担当者会議などで子どもの状況に適合した きめ細かい働きが実現しているか				児童発達支援管理責任者または管理者が出席し必要に 応じて保育士、児童発達支援員も出席している。
	学習と情報共有（年齢計画、指導要 領、文庫、子どもの下位技能の「指導要 領」）適切な対応、トラブル発生時の 処置）を通じて行っているか				来場、学校へ通ずることのないよう、保護者を通じ 学校予定を確認、事務所からは学校への迎え時間が確 定できる紙を提出している。
	加齢に応じた環境を整えて導入する 場合は、子どもの生活態度と運動性を 養えているか	-	-	-	該当していない。
	証書等に利用していた図書室や図書館、 指定こども館、児童発達支援事業所等との 間で毎月何回か相互訪問を行っているか	○			児童発達支援事業所を利用していた子は引継ぎがある 場合で共有させてもらっている。
	中央から派遣し、施設改善等ディレク ターズ計画から「療育指導者」事業所等へ 移行する場合、それまでの実践内容や研 究の成果を提供等しているか	-	-	-	該当していない。
関係機関 や保護者 との連携 関係構築	児童発達支援センターや発達障害者支援 センター等の専門機関と連携し、 助言や指導を受けているか				随時随時協力関係をうけている。
	児童発達支援センター長との交流や、 施設改善等ディレクターズの交流や、 他のがない子どもと活動する機会が あるか			○	一人ひとりに合った役割がありそれぞれ違うよう、事業所 として交流機会を増やす予定。
	(地域自立支援) 協議会等へ参加して いるか				出ていない。
	目標から子どもの状況を把握でき ていくか、子どもの発達の状態や課題に ついて共通理解を得ているか	○			送達時、連絡頻度、電話、メールを使い分けて情報の やりとり頻度の確保について報告や情報を共有している。
	保護者に対してペアレント・トレーニング 等の支援を行っているか			○	現在行っていない。今後検討したい。
	運営規定、実践の内容、利用者同意等につ いて丁寧な説明を行っているか	○			契約時に事業所説明書を用いて説明している。
関係機関 や保護者 との連携 関係構築	児童改善等の子育ての悩み等に対する 相談に迅速に応じ、必要に応じて支援を 行っているか				随時行っている。送達時だけでなく、メールや電話での 対応にも高く、その都度聞き取り等を行っている。
	父兄の会の活動を支援したり、 協議会等を開催する年次より、 協議会等との連携を強化しているか			○	協議会を今年度は1回実施。 本年度は2回予定している。
	子どもや保護者からの苦情について、 対応の体制を整備するとともに、 子どもや保護者に周知し、苦情があっ た場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情のみでなく、意見を受け付け、迅速な対応を するようにしている。
	定期的に会費等を利用し、活動経費や 行事費、活動材料等の提供を子どもや 保護者に対して行っているか				毎月、15日前までに前月の活動の様子や来月の予定を確 立した手帳を配布している。
	個人情報が十分注意されているか				個人情報ファイルの管理の厳格化を図っている。
	障がいのある子どもや保護者との意思の 疎通や情報伝達のための配慮をしているか				支援者は、意や心から電話かLINEにて連絡している。
関係機関 や保護者 との連携 関係構築	事業所の行事に地域住民をサポートする等 地域に関わる事業運営を行っているか				現在出ていない。今後、検討していく。
	施設内対応マニュアル、防犯マニュアル、 感染対応マニュアルを設定し、職員や 保護者に周知しているか			○	マニュアルの整備はしているものの、保護者への周知は 不十分であるので今後、実施していきたい。
	非常災害の発生に備え、定期的な避難、 撤収その他必要な訓練を行っているか				昨年2回実施。 今年度は4回予定している。
	虐待を防止するため、職員の研修機会を 確保する等、適切な対応をしているか				月1回、虐待防止の会議を開催している。事例検討等。
	どのような場合にやむを得ず身体拘束を 行うかについて、継続的に実施してい る子どもや保護者に事前に申し送りし 了解を得た上で、施設改善等ディレク ターズ計画に記載しているか				日常的に傷害や自傷のある児童が利用となった場合は支援 計画に上記に記載のうえ、保護者へ説明をする。
	食中毒アレルギーのある子どもについて、 施設の食事メニューに配慮が行われているか				医師の診断書や「食生活に関する情報」を元に「事業所内」に アレルギーを付与し調理・消費まで行うことができるように している。
事業所 の対応	ヒヤリハット事例表を作成して事業所で 共有しているか				記録をもとに、様々な事例から原因を探り、再発防止 している。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善点・工夫している点など
一、体制整備	①	利用児が母や祖父母等スペースとの関係で適切であるか	○			利用定員 10 名 事業所使用面積 93 ㎡
	②	職員の配置は適切であるか				児童指導員加算を減らす。1日6～7名配置
	③	事業所の設備等について、バリアフリーの配慮が適切にできているか		○		玄関口にスロープあり。フロア内はバリアフリー。 トイレには手は入れない。 (1歩利用可能)
	④	設備等を守るためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広・職員が参加しているか	○			毎月のミーティングで支援品も、記録を活用し、振り返りと支援目標の設定を行っている。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向を把握し、実施改善につなげているか	○			年1回、アンケートを実施。
	⑥	この自己評価表の結果を、事業所の会議やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて公開。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を改善につなげているか			○	実施していない。今後、検討していく。
	⑧	職員の質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			社内研修を行い、外部研修にも参加（主に正課）
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか				契約時1回、その半年後、年2回のアセスメントを行う。毎月の定例会員会議にて課題整理を行う。
	⑩	子どもの発達行動の状況を踏まえた上で、事業所をたいたアセスメントツールを使用しているか		○		福祉のアセスメントシートを使用している。 50社会生活能力検査を使用。
二、適切な支援の提供	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか			○	日ごとの利用者の特性に応じて、立案と工夫を重ね結果を評価している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			固定化防止の工夫と季節や天候に合わせたアレンジを含め、楽しく運営に取り組みるようにしている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細かく設定して実施しているか				月間ごとと活動の枠をつくり、個々に必要な学習と評価を行っている。
	⑭	子どもが状況に応じて、学習活動と自由活動を選択しあわせて放課後等デイサービス計画を作成しているか				子ども達一人ひとりの状態を考慮しながらニーズに合わせて内容を組み合わせている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の内容や課題について確認しているか				日々の打ち合わせを行い、事案連絡、支援上の注意、課題事項、職員の見解などを確認している。
	⑯	活動終了後は、職員間でその日行われた支援の振り返りを行い、良かった点等を共有しているか			○	遠隔地の送迎を含め送り迎えが多く、終了後の会議に職員は難しいが、支援員や職員研修にて報告、共有を行っている。
	⑰	日々の記録を基にして適切に記録をとることを徹底し、支援の継続改善につなげているか				日々の記録や連絡帳などの活用で子どもの変化や様子をついたた事をそれぞれが記録している。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しが必要を判断しているか				半年に1回は必ず計画の見直しを行い、必要に応じて指導士、児童指導員も関係している。
	⑲	ガイドラインの原則の基本活動を職員間あわせて実施を行っているか				ガイドライン原則を職員全員に授けようとして統一している。
	⑳	児童発達支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した者もとりまわし参加しているか				児童発達支援事業所責任者または管理職が出席し必要に応じて保育士、児童指導員も関係している。
関係機関や保護者等との連携関係構築や保護者への支援	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の調整）連携調整（送迎時の対応、トラブル発生時の対応）を適切に行っているか				基本、一校一連絡することのうえに、保護者を通じて学校と連絡。事業所への送迎時刻の調整でメールを提出している。
	㉒	放課後等デイサービスに入所する場合は、子どもの生活圏や通学体制を踏まえているか				状況はいい。
	㉓	放課後に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有を積極的に行っているか		○		児童発達支援事業所を利用していた子は引継ぎ内容を事前に共有させてもらっている。
	㉔	学校や事業所、放課後等デイサービス事業所から情報交換サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供等しているか				該当はない。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害学習支援センター等の専門機関と連携し、助言や指導を受けているか				随時連携をとり助言等をうけている。
	㉖	児童発達支援センター等との連携、障がいのない子どもと活動する機会があるか				心、身体などがあれば随時に参加している。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	出来ていない。今後、積極的に参加していく。
	㉘	目標から子どもの状況を把握しとらえ、子どもの発達状況や課題について共通理解を深めているか				送迎時、連絡帳、電話、LINEなどを使い分けて音楽の練習や利用時の練習について報告や共有をしている。
	㉙	児童の成長の向上に留意し、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	現在行っていない。今後検討したい。
	保護者への関係構築等	㉚	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか			
㉛		保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要時指導と支援を行っているか				随時行っている。送迎時だけでなく、LINEや電話での対応ニーズも多く、その都度指導や確認等を行っている。
㉜		父母の会の活動を実施したり、保護者会等を組織する等により、保護者同士の交流を支援しているか		○		年2回、保護者会を開催している。
㉝		子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に通知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか			○	苦情のみでなく、意見も受け付け、迅速な対応をとるようにしている。
㉞		定期的に指導等を行う。活動開始前や終了後、活動内容の報告や子どもの成長に対して確認しているか				毎月、15日前後に翌月の活動の様子や月次の予定を報告した手紙を配布している。
㉟		個人情報に十分留意しているか				個人情報ファイルは研修の機会に指導している。
㊱		障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか				保護者には、電話やLINEにて連携している。
㊲		事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を行っているか			○	現在出席していない。今後、検討したい。
㊳		活動時マニュアル、初級マニュアル、参加者対応マニュアルを策定し、職員や保護者に通知しているか			○	マニュアルの策定はしているものの、保護者への周知は不十分であるの今後、実施していきたい。
㊴		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか			○	作業室は防災用。 今年度は4回予定している。
非常時の対応	㊵	活動を中止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○		月1回、虐待防止の会議を開催している。事例研修等。
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記述しているか			○	日常的に指導や指導のある児童が利用した場合は支援士に記録のとり、保護者へ説明をする。
	㊷	食アレルギーのある子どもについて、医師の指導書に基づき対応がとれているか			○	医師の指導書で事業所からの情報に元事業所にアレルギーを作成し職員間で共有できるようにしている。
㊸	ヒヤリハット事例簿を作成して事業所内で共有しているか					定例ごとに作成し、随時共有事項が確認し、確認している。